

# 第 18 回 スカイスポーツ シンポジウム プログラム

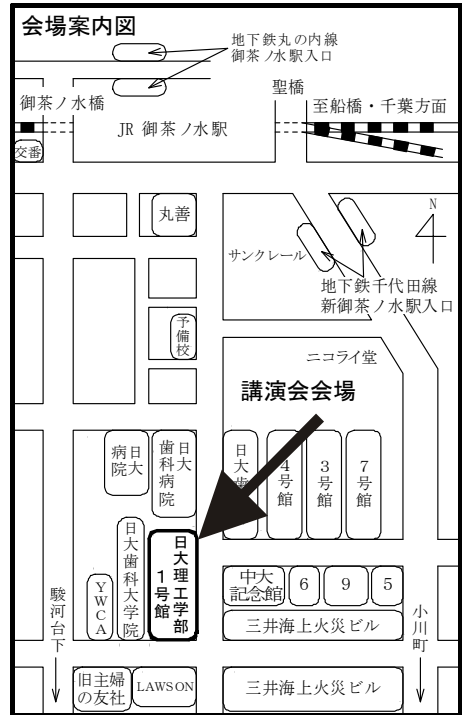
主催：日本航空宇宙学会  
 共催：日本航空協会  
 協賛：日本大学, 日本気球連盟, エクスペリメンタル航空機連盟, 日本航空機操縦士協会  
 日本滑空協会, 日本模型航空連盟, 日本ハング・パラグライディング連盟  
 日本マイクロライト航空連盟, 日本パラモーター協会  
 後援：読売テレビ  
 企画：スカイスポーツ委員会(特殊航空機部門)

開催日：平成24年12月8日(土)  
 会場：日本大学理工学部 駿河台校舎1号館6階 CST ホール  
 〒101-8308 東京都千代田区駿河台1-8  
 交通：JR御茶ノ水駅, 地下鉄千代田線新御茶ノ水駅より徒歩3分  
 地下鉄丸の内線御茶ノ水駅より徒歩5分

参加登録料：正会員 1,500円, 学生会員 1,000円  
 非会員 2,500円, 非学生会員 1,500円  
 高校生以下 500円

講演前刷集：頒価一部 2,000円

問合せ先：日本航空宇宙学会  
 〒105-0004 東京都港区新橋1-18-2  
 TEL(03)3501-0463, FAX(03)3501-0464



## 12月8日(土)

時刻	日本大学理工学部 駿河台校舎1号館6階 CST ホール
9:50 ~10:00	日本航空宇宙学会会長挨拶 川口淳一郎(JAXA)
10:00 ~10:20	一般講演[司会:渡久地政光(日本模型航空連盟)] 1-1 模型飛行機の美学 大村和敏(日本模型航空連盟)
10:30 ~10:50	1-2 スカイスポーツのための空気力学(その3) 諏訪吉昭(海上自衛隊)
10:50 ~11:10	1-3 ペーパーグライダー滞空時間競技におけるミスの要因と対策 ○小松秀二,小松真依子(紙飛行機サイエンス)
休憩	
11:20 ~11:40	一般講演[司会:細谷浩一郎(日本マイクロライト航空連盟)] 1-4 草創期の飛行機の降着装置の謎 大村和敏(日本模型航空連盟)
11:40 ~12:00	1-5 ファン・ウイングとオグリ・ローター 諏訪吉昭(海上自衛隊)
12:00 ~12:20	1-6 円筒翼型小型飛翔体の開発と性能評価 ○清水 希,須藤保史(東海大), 柏原章吾(東海大), 稲田喜信(東海大)
昼食	
次頁へ続く	

13:20	一般講演[司会:松田保子(日本ハング・パラグライディング連盟)]
～13:40	1-7 全日本曲技飛行競技会 奥貫 博(日本航空機操縦士協会)
13:40	1-8 Uコン技術(その1)
～14:00	吉川俊明(浅沼組)
14:00	1-9 グライダーの曳航索の安全装置について(続報)
～14:20	○横森 俊, 長谷部幸一, 許 浩, 川島孝幸(日本大)
休憩	
14:30	一般講演[司会:稲田喜信(東海大)]
～14:50	1-10 パラグライダーの運動方程式についての考察 第2報 麻生芳男
14:50	1-11 パラグライダーの飛行力学についての考察 第2報
～15:10	麻生芳男
15:10	1-12 地面付近における高アスペクト比柔軟翼の空力特性
～15:30	○上杉宏樹(日本大院), 安田邦男(日本大)
休憩	
15:40	一般講演[司会:飯野明(都立産技高専)]
～16:00	1-13 人力飛行機用可変ピッチプロペラの有用性について 佐藤親俊, 安部建一, ○江口定晃, 島田誠也, 角川雄基, 福岡良亮, 諏訪部真広, 柳田記恵(日本大)
16:00	1-14 人力飛行機における1枚ブレードプロペラの適用
～16:20	○川西健男(大阪工大院), 小池 勝, 佐々木正司(大阪工大)
16:20	1-15 近年における人力飛行機的设计傾向とその分析
～16:40	後藤雄一郎(横浜国大院)
休憩	
16:50	一般講演[司会:種村英樹(日本航空協会)]
～17:10	1-16 コンピュータビジョン技術を応用したパイロットの位置検出装置の制作 ○諏訪正典, 柳沢由比子, 田中敬司(都立産技高専)
17:10	1-17 人力飛行機の飛行距離の最適化に向けて
～17:30	○白岩裕将(日本大院), 安部 明雄, 嶋田有三(日本大)
17:30	1-18 翼端エルロン装備人力飛行機の最小エネルギー消費旋回操舵解析
～17:50	高崎浩一(静岡県航空協会)
17:50	スカイスports委員会委員長挨拶
～18:00	安田邦男(日本大)